



台風一過、青空のもとで、Go for it ! ～吉野東中学校第40回体育大会～

新型コロナウイルス感染症第7波の中、対策は万全にしながら、限られた時間の中で準備や練習を進めてきた第40回体育大会。直前になって3つの大型台風が発生し、特に大型で猛烈な台風14号は、何年振りかに鹿児島市を直撃しました。被害があった御家庭もあったようです。お見舞い申し上げます。19日の月曜日、敬老の日には、まだ時折強い風雨がある中、PTAの執行部の方々や地域の方々が倒木や飛ばされた枝葉の後片付けをしてくださいました。本当にありがとうございました。大会は20日の火曜日に、台風一過、雲一つない青空のもと、実施することができました。生徒の皆さんも朝からテントの設営などの準備を行い、9時10分から開会式を開始し、終了時間もほぼ予定どおりに終了することができました。

さて、今大会のスローガンは「～Go for it !～限界の先にある頂きへ 40年の思いを胸に」でした。「Go for it」には、「あることを成し遂げるために最大限の努力をする」「躊躇(ちゅうちょ)していたことを最終的に決断し実行する」といった意味があるようです。まさに、スローガンの言葉どおりに、一人一人が全力で競技や演技に打ち込む様子に胸が熱くなりました。残念ながら1、2年生の短距離走はカットになりましたが、昨年できなかったフォークダンスや応援団の演舞なども行われ、生徒や教職員から笑顔がこぼれ、観ている側にも楽しさが伝わってきました。来年行われる「かごしま国体」のテーマソング「ゆめ～KIBAIYANSE～」のダンスが、3年生全員により披露され、最後は40周年を祝して、人文字で40の数字が形づくられ盛り上がりました。



40周年を祝して3年生全員による人文字

学級対抗リレー、色別リレーのたくましさ、開会式、閉会式の凛とした姿など、生徒会 保体部長の曾木さん前村さんを中心として練習してきた成果がよくあらわれ、大会当日1日間だけでも皆さんの成長を感じました。

大会の結果は、白組の優勝。学年優勝は、それぞれ3年4組、2年4組、1年3組でした。おめでとう。皆さんの生き生きと活躍する姿は、保護者はもちろんのこと、地域の方にも元気や力を与えていると思います。大会が終わったらノーサイド。吉野東中学校が一体となって、これからの学校生活をさらに盛り上げていきましょう。

40周年記念事業として、優勝旗を新調していただきました。

創立時からの優勝旗には先輩たちの活躍の記憶がたくさんつまっています。これからも大切に保管します。新調した優勝旗は、新たな歩みを刻みながら大切に使います。



10月の主な行事

「SC来校」はスクールカウンセラーが来校する日です。

日 曜	行 事	日 曜	行 事	日 曜	行 事
1 土	週休日	11 火	学校納金日〔1年〕 市SC来校〔終日〕	21 金	第3回選挙管理委員会
2 日	週休日	12 水	3年実力テスト、1・2年中間テスト(1日目) 学校納金日〔2年〕	22 土	週休日
3 月	生徒会立会演説会	13 木	3年実力テスト、1・2年中間テスト(2日目) 学校納金日〔3年〕 PTA三役会(19:00～)	23 日	週休日
4 火	吉野地域家庭教育研究会	14 金	性に関する学習〔1年〕 学校納金日〔予備日〕 県SC来校(午後)	24 月	芸術鑑賞教室ワークショップ〔3年〕 修学旅行事前指導〔2年〕 市SC来校〔終日〕
5 水	第4回家庭教育学級(高校施設参観) 市SC来校(終日)	15 土	週休日	25 火	学習発表会展示の部鑑賞
6 木	歯科検診〔2年〕(13:40～)	16 日	週休日	26 水	生徒会引継式・新役員任命式 薬物乱用防止教室〔2年〕
7 金	中間テスト前部活動休み開始 薬物乱用防止教室〔3年〕	17 月	職員会議(授業は5校時まで) 新生徒会長・専門部役員発表	27 木	生徒会学校専門部会(放課後) 英検IBA〔全学年〕 歯科検診〔1年〕(123:30～)
8 土	土曜授業 合唱コンクールに向けた練習①	18 火		28 金	第2回小中連携研修会(生徒は給食後下校) 県SC来校(午後)
9 日	週休日	19 水	合唱コンクールに向けた練習② 学習発表会準備	29 土	週休日
10 月	スポーツの日	20 木	学習発表会準備	30 日	週休日
				31 月	後期生徒総会(5校時)

吉野東スクールゾーン委員会に参加しました。

令和4年9月14日(水)に「吉野東スクールゾーン委員会」が開催されました。この委員会は、吉野東小校区内の児童生徒及び園児を交通事故から守ることを目的として、通学路の点検、スクールゾーン内の交通安全施設や交通規制についての提案や要望などを行う組織です。話し合いの中で、2点気になったことがあります。

1点は、自転車のマナーです。中学校においても交通安全教室を行う中で、交通法規を守った自転車の正しい乗り方について指導をしているところです。ただ、県の条例で保護者に対して義務となっている、ヘルメットの着用と自賠責の保険加入について、なかなか守られていません。自転車は子供やお年寄りとはぶつかって加害者になる恐れもあります。保護者の皆様には、ヘルメットの着用と自賠責の保険加入が促進されますよう、再度お願いします。また、自転車に関する交通のルールは、大人も知らないことが多いようです。高校生になったら自転車で通学する生徒も増えます。親子で自転車の正しい乗り方について確認してください。

2点は、小学校の低学年の児童が、まだ、危険個所や危機回避への意識が低く、衝動的な行動が多いため心配だという声もありました。そこで、お兄さん、お姉さんである中学生が、近所の子供を気にかけて、危ない箇所は手をつないであげるなど、思いやりの行動を率先して行ってほしいと感じています。

先日、吉野東小の1年生の保護者の方から、迎えの時間に母親が来ないと言って泣いていた児童を、本校の生徒が側について慰めてくれていて助かりましたとのお礼の電話がありました。さりげなくそういう行動ができる生徒、素敵ですね。

自転車交通安全教育用リーフレット

<https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/kotsu/jikoboshi/bicycle/menu/leaflet.html>



体育大会のワンシーン



40年の歩み ある日の風景 「体育大会」

昭和58年創立年の体育大会



平成20年の組体操
今は安全上の理由から実施できませんが・・・

昭和62年大会の棒倒し



平成13年の体育大会